

## 2025年度拡充！「高等教育の修学支援新制度」 (多子世帯拡充・給付奨学金資産要件緩和) の手続き方法について

※4月に行う手続きについて説明します。**この内容は保証人の方と確認してください。**

2025年度拡充により新たに支援対象に該当すると考えられる学生は手続きを行ってください。

本人の申請手続きがない限り自動的に対象となりません。



### 「高等教育の修学支援新制度」とは

日本学生支援機構の“給付奨学金”と“授業料等減免”がセットになった制度※です。日本学生支援機構の給付奨学生に採用された学生は、支援区分に応じて授業料等が減免されます。

※多子世帯は家計基準に応じて授業料等減免のみの場合あり

### ▶2025年度からの変更点

#### 1. 多子世帯の授業料減免制度が始まります。

新たに、多子世帯(生計維持者の扶養する子等※が3人以上)の学生に対して、授業料及び入学金(入学生のみ)を国が定めた上限額まで支援(減免)する制度が始まります。所得制限はありませんが、一定の学業要件と資産額の要件を満たす必要があります。



※<扶養する子等の範囲> 税情報(今回は **2023(令和5)年末の税情報**)により確認できる  
生計維持者の被扶養者のうち、以下①・②に該当する者

- ① 生計維持者の実子・養子(※課税情報に反映されていない「新たに出生した実子」などを含む)
- ② 生計維持者の年下の親族(弟妹)など

#### 2. 従来の資産要件が緩和されました。

給付奨学金においてこれまで、生計維持者1名世帯は1,250万円未満、2名世帯は2,000万円未満とされていた資産要件が 5,000万円未満(多子世帯の減免支援に限り3億円未満) まで拡大されました。家計判定でこれまで対象とならなかった学生も新たに採用となる場合があります。

【本学学生が支援される金額】

年収目安※	1子・2子世帯					多子世帯				
	区分	給付奨学金(月額)		授業料 減免 (年間)	入学金 減免	区分	給付奨学金(月額)		授業料 減免 (年間)	入学金 減免
		自宅	自宅外				自宅	自宅外		
～270万円	I	38,300(42,500)	75,800	700,000	250,000	I	38,300(42,500)	75,800	700,000	250,000
～300万円	II	25,600(28,400)	50,600	466,700	166,700	II	25,600(28,400)	50,600		
～380万円	III	12,800(14,200)	25,300	233,400	83,400	III	12,800(14,200)	25,300		
～600万円						IV	9,600(10,700)	19,000		
600万円以上						多子				

・( )内の金額は、生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人の支援金額

・ I : 上限額の支援 II : 2/3 の支援 III : 1/3 の支援 IV : 1/4 の支援

ただし、多子世帯は、授業料等減免においては所得によらず上限額の支援となる。

※年収目安は両親・本人・中学生の家族4人世帯の場合の目安。基準を満たす世帯年収は家族構成により異なる。

▶2025年4月の手続き方法について

1. 現在、日本学生支援機構の給付奨学生として認定されている在学学生

現在支援を受けている学生および支援停止中の学生は、多子世帯に該当するか、改正後の資産要件を満たすかを日本学生支援機構が確認中です。結果は4月3日以降にスカラネット・パーソナルにて表示されます。再度「授業料等減免の対象者の認定に関する申請書」を提出の上、4月中旬に在籍報告を行ってください。

(手続きについては後日ポータルで案内します。)

※判定に用いる扶養する子等の範囲は、2023(令和5)年末税情報により確認できる被扶養者です。課税情報に反映されていない「新たに生まれた子等」がいる場合は4月7日(月)までに別紙の申告書と証明書類(コピー可)を学生担当窓口へ提出してください。

2. 現在、日本学生支援機構の給付奨学生として認定されていない在学学生

必ず「新規申込説明会」に参加してください。

- ・過去に給付奨学金の「資産要件」で不採用となった場合で再度希望する場合は参加してください。
- ・多子世帯であれば自動的に対象となるわけではありません。多子世帯で給付奨学金のI～IV区分には該当しない場合でも授業料等減免は対象となりますので、手続きが必要です。



＜新規申込説明会＞

日 時 : 2025年4月4日(金) 16:00～

場 所 : 人文303

対象者 : ①今から新たに日本学生支援機構奨学金に申込みたい学生

②採用されていない種別の奨学金を追加で申込みたい学生

③多子世帯の授業料減免に申込みたい学生(既に給付奨学生として認定されている学生は除く)

給付希望の方はQRコードにてシミュレーション(保護者版)ができます。

